

認知症にまつわる情報をわかりやすくお伝えするコーナーです。

今回のテーマは、**認知症の症状と理解①**

認知症の症状は、記憶障害を中心とした認知症の方に必ず見られる中核症状と、そこに本人の性格や環境の変化などが加わって起こる周辺症状があります。

中核症状とは??

脳の神経細胞が壊れることによって起こる症状のことを言います。代表的な症状は、直前に起きたことも忘れてしまう**記憶障害**、筋道を立てた思考ができなくなる**判断力の低下**、時間や場所・名前などが分からなくなる**見当識障害**などがあります。

周辺症状とは??

中核症状が元となって、行動や心理症状に現れるもので、**興奮、昼夜逆転、妄想、徘徊、もの取られ妄想、失禁**などの症状が見られます。本人の性格や環境、心理状態によって現れるため、中核症状とは違い、人それぞれみられる症状が違うことが特徴です。

認知症の症状があらわれる背景には、必ず本人なりの理由があります。行動の背景にある「なぜ」を考え、本人の気持ちに寄り添った対応をすることで、症状を改善できる場合もあります。次回から、症状に合わせた解説を行っていきます。



担当地区

漁太・春日・中央
 上山口・戸磯
 和光町・黄金南・黄金北
 黄金中央・緑町・相生町
 住吉町・末広町・栄恵町
 泉町・京町・漁町
 福住町・本町・新町

たよれーるひがしだより

2021年夏号

新型コロナウイルスワクチンについて

世界最初の新型コロナウイルス症例が始まり、世界に広がってから約1年半が経ちました。日々、感染者数が増減している中、現在ではワクチンの接種が世界中で進んでいます。ワクチン接種をすることで、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防する効果があります。

しかし、『ワクチン接種が終わったら、感染予防をしなくても大丈夫』という話ではありません。ワクチンを接種しても感染する可能性はありますし、変異株に対して



予防効果が得られるとは限りません。『ワクチンは万能薬ではない』ということをお忘れずに、これまでと同様に感染対策が必要です。

ワクチン接種お済みですか?

恵庭市でも、65歳以上の方のワクチン接種が進んでいますが、「予約の取り方が分からない」「いつから予約出来るのか分からない」等の話を耳にすることがあります。

たよれーるでは、予約の仕方がわからない方のお手伝いも可能です。もし、お困りの方がいましたらご相談ください。

〈ワクチン接種予約全般について〉

恵庭市ワクチン接種コールセンター：0123-29-7851

〈ワクチン集団接種について〉

新型コロナウイルスワクチン接種対策室：0123-29-7851



看護師の介護予防まめ知識



トーレス

今年の夏の平均気温は平年並みか高くなる予想です。マスクをしていることで熱中症を引き起こす可能性があります。

今回は感染対策をしながらも熱中症を予防するポイントについてお知らせします。



- ① 喉が渇いていなくても少しずつ水分補給。1日1.2ℓが目安です。
- ② 外出時は帽子や日傘、日陰などを活用しましょう。
- ③ 暑さに備えた体力づくり。適度な運動で暑さに身体を慣らしましょう。
- ④ 日ごろからの体調管理。体調の変化に気づけるようにしましょう。

こんにちは **社会福祉士** です



八巻

たよれーるの社会福祉士は、主に『高齢者の権利擁護』の担当をしています。消費者被害や高齢者虐待の、相談対応や普及啓発を行い、被害を未然に防ぎ、拡大しないように努めております。

今回は**高齢者虐待**についてです。

高齢者虐待はその状況によって、5つの種類に分けられています。

高齢者虐待の種類

- 身体的虐待
- 介護・世話の放棄・放任
- 心理的虐待
- 性的虐待
- 経済的虐待



高齢者虐待が起きた時には、市役所と共に解決に向けて対応しています。ケースの中には、介護負担が強まることで結果的に虐待に繋がることも少なくありません。そうなる前に、地域の見守りやサポート、各種制度を利用することで未然に防ぐことが可能です。

介護のことなどお悩みの方がいましたら、たよれーるまでご相談ください。

パート2

生活支援コーディネーターとは？



志賀

生活支援コーディネーターは、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、支え合いの地域づくりを推進する役割を担っています。その一部を説明いたします。

今回は**支え合いの体制づくり**の紹介です。

地域活動の聞き取りなどから、困りごとを把握して話し合いの場を作り、支え合いの体制づくりを推進しています。また、地域活動のきっかけとなるように出前講座なども行っています。

聞き取りを行う中で、コロナ禍で「お互いの安否確認ができない」など見守りについて様々な悩みを伺いました。そこで今回はコロナ禍でもできる「**ながら見守り**」について紹介します。



見守りには、町内会や自治会、民生委員、公共・民間機関などがお互いを気にかける『心』と『目』が大切です。何かの行動と合わせてみることで無理のない範囲で見守りの体制が続いていきます。

様々な取り組みや、支え合い体制づくりについてご興味のある方は、たよれーるまでご相談ください。

編集発行 恵庭市ひがし地域包括支援センター
たよれーる ひかし (0123) 35-1071
 (0123) 35-1072
 〒061-1409 恵庭市黄金南5丁目11番地4 (恵庭市こがねデイサービスセンター内)